

民報あばしり

NO. 925

2013・6・30

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三三・四四五八
F 四三三・四四五七

6月議会

飯田議員の一般質問概要

○障害者総合支援法の周知について

飯田議員「従来の自立支援法にかわる総合支援法は130の難病等が新たに加わり、障害者手帳がなくとも福祉サービスが受けられようになった。関係者に周知を徹底するべきでは。」

福祉部長「保健所が窓口なので保健師などと連携し、本年10月の難病医療費助成の一斉更新時に対応を検討したい。」

○聴覚障害者の火災警報器設置

への支援について

飯田議員「聴覚障害者火災警報器の設置率は一般家庭用比べて高額なため低い。実態を把握したうえで、実情にあった支援策を考えるべきでは。」

福祉部長「設置が極端に低く、高額であることが主原因と認識している。重度



の方には、現行の補助制度の最大限の活用で対処し、給付要件から外れる軽度の方には当市独自の事業として行うか、他市町村の動向を踏まえて研究していきたい。

○桂ヶ岡公園内郷土博物館入り口横の公衆トイレについて

飯田議員「男女共用で、かつ開放的すぎるためプライバシーが保たれないと利用者からの指摘がある。改善計画を持つべきではないか。」

建設部長「ご指摘のとおりプライバシーや安全面の確保の面で十分とはいえない。今年度公園施設長寿命化計画を策定する。桂ヶ岡公園も対象になり、改修の必要性和安全面の緊急度も高いことから、計画の結果を踏まえて改善について検討してまいりたい。」

○郷土博物館のトイレ整備について

飯田議員「郷土博物館のトイレも男女共用でバリアフリーにもなっていない。入館者に配慮した改善は行えないのか。」

社会教育参事監「ご指摘のとおりだが、文化的な価値の高い建物で外観の改変を伴う改築は難しく、構造的にも困難である。また、著名な建築家である田上義也氏の歴史的建造物の保存という面と、将来にわたり使用していくうえでの管理運営面の共存が果たせる道



を探っていききたい。

飯田議員「文化財指定などの可能性に関し、他の自治体での対応は、現状保存のうえ、トイレは外部に隣接している場合も数多く見られる。先の質問で建設部が計画する公園整備に係る桂ヶ岡公園の公衆トイレ整備にあたり、博物館と共用できるものを検討してはどうか。」

社会教育参事監「建設部と協議を図り、博物館利用者の使用を含めたトイレ整備の構想を調査・研究してまいりたい。」

南後援会 散策とパーク&温泉

6月22日、南後援会は恒例の「散策とパーク&温泉」を、今年津別町上里のくりん草を観に行くことにしました。朝9時に松浦事務所を出発して美幌峠で休憩、屈斜路湖がクッキリ見えて、すばらしい景色でした。11時にくりん草群生地に到着、原生林の中を川が流れていて、湿地帯に植えられたくりん草は、とても綺麗で心が癒されました。

その後は、温泉組とパークゴルフ組に分かれて、楽しい一時を過ごしました。

森浦春奈メロ

都議選が、23日に投票票が行われました。マスコミは自公の全員当選を強調

しますが、日本共産党の躍進はすごかったのです。改選8議席から17議席という2倍以上に躍進したのです。大きい選挙での久しぶりの躍進に、テレビで当確の報道を見ながら1人で拍手をしたりバンザイをしてしまいました。残り2議席とテレビ画面に出ていて、江戸川区はダメなのかなど思っていたら江戸川区の河野さんの当確がでる。これで民主を追いついたと思っていた矢先に、豊島区の米倉春奈さんの当確がでました。

ラスト2議席を競り勝ちました。前回議席を失った中野区、練馬区、文京区、北区、江戸川区で元職が返り咲き、前回に失った品川区、豊島区、葛飾区、北多摩1区で議席回復。

この勢いを参院選でも発揮して、森選挙区候補と紙智子比例候補を当選させたいと決意を新たにしています。

流水

物事などを正しく表現するためにこそ「言葉」が作られる筈です。しかし、それは使用者の意図によっては思いがけない役割を果たすことがある。政治に関するものは特に注意が必要であろう。アベノミクス、次に触れる「GIN」などはその良い例である▼地方選に入り安倍首相は十年後の国民総所得を150万円増やすと宣伝をはじめている。言葉通り給与が増えたと受け取った人は少ないと思うが、気の早いマスコミなどは、もうそのお先棒稼ぎをはじめます▼この国民総所得(GIN)は労働者の賃金だけではなく、企業の利益、株主の配当、多国籍企業の海外での利益までも含み、それを国民の数で割ったものになりません。今まで指標と使われていたCDP(国民総生産)ではなくGINを使ったのははつきりした意図があったのです▼国民の生活や府の向上や家計福祉などの改善は問題ではなく、多国籍化した大企業の利益をさらに拡大し、配当や利子の還流、税の優遇規制の緩和を意図する自民党そして財界の要望に、GINという語はまさにぴったりだったのです。

▼これに対する私たちの答えは、まじかに迫った参院選ではつきり示しましょう。平和と生活を守る日本共産党にゆるぎない一票を！(K)